

☆ HIDAKA 広報 ひだか

広大な海 雄大な山なみ 優しさ溢れる日高町

第47回門別しししゃも祭り



2017
12th VOL. 141
平成29年 12月号

- 第47回門別しししゃも祭り・・・P 2
- 国道274号日勝峠 1年2か月ぶりの通行再開・・・P 4
- TOWN TOPICS・・・P 7
道の駅へAEDを寄贈 など
- 保育所等入所者及び入所希望者へのお知らせ・・・P11
- 第2次日高町総合振興計画（案）についてご意見を募集します・・・P24
- 年末調整を受けられる皆さんへ・・・P24
- まちの掲示板・・・P28
自衛官募集のお知らせ ほか



第四十七回 門別 ししやも祭り

日高町の秋の味覚「ししやも」を堪能できるイベント、「第47回門別ししやも祭り」が10月29日、ホクレンSS門別セルフスタンド横の特設会場で開催され町内外から合わせて約1万2千人の方が来場されました。

今年もバスツアーなどの利用による札幌方面を中心とした町外からの来場者が目立ちました。

一回500円の「生ししやものつかみ取り」では、長蛇の列が出来、氷水の中に入れられた生ししやもを素手でつかみ取り、子どもも大人も大喜びしていました。

今年も、「鮭のつかみ取り」が行われ大きな水槽で泳ぐ3キ口前後もある鮭を必死に追いかけて、捕まえると大きな歓声が沸きました。

「ししやものすだれ干し早つきり大会」では優勝者へ、北海道日



高乳業株式会社様より提供いただいたヨーグルップ並びにサッポロビール株式会社様からビールなどがプレゼントされました。

ステージでは、富川元町振興会「蛭太鼓」による迫力のある演奏でオープニングを飾りました。

続くステージイベントでは、「ピエロのぐっち」によるスペシャルバルーンショーで会場の子どもも大勢参加しました。また、今年も富川高校吹奏楽部が出演し、日高町イメージソング「日高讃歌」などを披露し会場を盛り上げました。

札幌市の今井道場によるステージでは、司会のとつしようこさんも空手演舞を行い、さらに互割りも披露されました。

トリを飾った「山本リンダ」の歌謡ショーでは、大ヒット曲「ねらいうち」や「どうにもとまらない」などを熱唱され、ステージイベントを大盛り上がりで締めくくりました。

会場内には炭火焼き用のコンロが用意され、寒い中、販売されているししまを焼いてほおばる方々の姿が見られました。

日勝峠 1年2か月ぶりの通行再開



通行止め解除を待つ車両の列

10月28日13時 全区間の通行止め解除

観測史上最大の連続雨量488ミリを記録した昨年8月の台風10号の影響により落橋や道路崩壊など、大規模に被災し通行止めとなっていた国道274号日勝峠が、10月28日13時に通行止めが解除され、約1年2か月ぶりの通行再開となりました。

日勝峠再開を前に、千栄の通行止めゲートにはこの日を待ちわびた100台以上の乗用車やトラックが連なり、北海道開発局や復旧工事関係者など、約60名が見送るなか、通行止め解除とともに道東方面へ出発しました。

復旧工事には新たな防災対策も

災害復旧費227億円、作業員延べ9万6千人が動員された復旧工事では、今回と同規模の雨量や河川流量を想定し、新たな盛土や擁壁の造成、橋の設置がされ、峠の気象観測装置を3基から4基に増設したほか、土砂災害が激しかった箇所にはカメラを新設し、管理体制を強化するなど、新たな防災対策を取り入れた復旧工事となりました。



復旧工事の概要を説明する北海道開発局職員

再開通記念式典を開催

通行止め解除の同日、道の駅樹海ロード日高では「国道274号日勝



感謝状を贈呈する三輪町長

峠再開通記念式典」が行われ、国會議員、北海道議會議員、北海道開発局、日高町議會議員、工事関係者、地元住民など、約100人が出席しました。
式典で三輪町長は「災害直後の状況から、工事が完了するまでに3年はかかると思っていました。わずか14か月という驚異的な早さで開通を果たすことができ、大変うれしく思っています。災害復旧工事にあたり、多大なご協力をいただいた地権者の皆さま、地域の皆さま、昼夜を徹してご尽力いただいた工事関係者の皆さまに心から感謝申し上げます。」と辞を述べ、国道274号日勝峠災害復旧関連工事推進協議会の松隈嘉和会長へ感謝状を贈呈しまし

復旧現場

視察バスツアー

また、同日午後から、日勝峠復旧現場を視察するバスツアーが行われ、約60名の参加者は崖崩れや土石流が発生した場所の修復された様子をバスの車内から見学しました。参加者は「国道の被害の大きさにびっくりした。」「また車が行き交うようになってうれしい。」と話されていました。



復旧現場を視察するバスツアー

清水町からも歓迎

バスツアーで訪問した清水町側の通行止めゲート近くのレストラン「十勝亭」では、阿部一男清水町長、加来清水町議会議長らに出迎えられ、バスツアー参加者を歓迎していただきました。

歓迎会で阿部清水町長は「開通をきっかけに両町が復興ができた。関係者の皆さんのいろいろな努力を本当にありがたく思っています。」と挨拶され、日高町、清水町の両町長と議会議長が堅く握手を交わしました。



握手を交わす(左から)阿部清水町長、三輪日高町長、加来清水町議会議長、神保日高町議会議長



清水町による歓迎会の様子



バスツアー参加者を歓迎する清水町

交通安全街頭啓発運動

道の駅樹海ロード日高前の国道274号の沿道では、日勝峠に向かうドライバーへ交通安全街頭啓発運動が行われました。



交通安全街頭啓発運動

国道274日勝峠災害復旧関連工事推進協議会 加盟業者一覧（順不同・敬称略）

- ・ 北興工業(株)
- ・ (株)小金澤組
- ・ (株)出口組
- ・ 緑豊建設(株)
- ・ 岩倉建設(株)
- ・ (株)丸博野沢組
- ・ (株)磯田組
- ・ 道路工業(株)
- ・ 不二建設(株)
- ・ 幌村建設(株)
- ・ 日本高圧コンクリート(株)
- ・ (株)小林組
- ・ ドーピー建設工業(株)
- ・ 大基建設(株)
- ・ 勝幸辰建設(株)
- ・ 大同舗道(株)
- ・ 岩田地崎建設(株)
- ・ 末廣屋電機(株)
- ・ 中山・笹田経常JV
- ・ 三共電気工業(株)
- ・ 北海土建工業(株)
- ・ 北海電気工事(株)
- ・ (株)手塚組
- ・ (株)日立製作所北海道支社
- ・ 菱中建設(株)

主な被災箇所での被災状況と復旧状況

※北海道開発局ホームページより抜粋

被災状況	①千呂露橋落橋 	②岩瀬橋落橋 	③清瀬覆道損傷 
	 仮橋架設完了	 仮橋架設完了	 擁壁工事中



被災状況	④三国の沢覆道損傷 	⑤帯広側 8 合目付近盛土崩壊 	⑥帯広側 7 合目付近盛土崩壊 
	 復旧工事完了	 復旧工事完了	 復旧工事完了



ホッカイドウ競馬・北海道コンサドーレ札幌のタイアップイベント

ドーレくんが町内各所を訪問

10月5日、ホッカイドウ競馬と北海道コンサドーレ札幌がタイアップしたイベント「北海道コンサドーレ札幌DAY」が門別競馬場で開催されました。

イベントは競馬場内のみならず、町内のサッカー少年団を対象にしたジュニアサッカー教室の開催や、北海道コンサドーレ札幌のマスコットキャラクター「ドーレくん」の富川二葉保育所への訪問など、サポーターや地域が一体となったイベントになりました。



地域貢献活動

道の駅へAEDを寄贈

10月4日、一般社団法人日本道路建設業協会北海道支部(中田隆博支部長)より、地域貢献活動として、道の駅樹海ロード日高へAED(自動体外式除細動器)1機を寄贈していただきました。

同協会は平成19年より、道路建設業の特長を生かした社会・環境貢献活動に取り組んでおり、富田幹事は「地域コミュニティーの方々や道路利用者の安全・安心確保に役立てて欲しい」と話されました。



里平小学校

全児童6名で最後の学芸会

10月14日、来年3月で閉校が決まっている里平小学校にとって最後の学芸会が開催されました。

現在の児童数6名による今年の学芸会は「みんなで輝けラストステージ!!」をテーマに、器楽、劇、合唱などが披露され、児童それぞれがこれまで練習してきた成果を存分に発揮し、会場に訪れた方達を楽しませていました。

また、町内の小学校では珍しいPTAによる劇も披露され、里平小学校最後の学芸会は地域と一体になって開催された学芸会でした。



「終活」を考える

生前整理・遺品整理セミナー開催

10月11日、門別ふれあいセンター(門別本町)で開催され、約20名が参加されました。

セミナーは終活アシスト協会代表理事の佐藤美幸氏を講師に招き、「残された人が困らない生活整理と遺品整理」をテーマに、遺品整理の方法やその費用など、約2時間にわたり講演され、「終活」のあり方について認識を深めました。



秋の味覚を堪能

日高「秋」の味覚フェア&北海道オールドカーフェスタ

10月15日、道の駅樹海ロード日高で日高「秋」の味覚フェアが開催されました。

ヤマベの唐揚げや天むす、地元で採れた秋野菜、地元食材等を使ったお好み焼き、タコをふんだんに使ったタコおこわ、また、日高近海の高産物販売など、日高の旬の味覚を楽しもうと、町内外より約1,500人が訪れました。

同時開催となった北海道オールドカーフェスタでは、昭和の時代に活躍した名車や、懐かしい旧車など、約120台が集まり、オールドカーファンのみならず、イベントに訪れた来場者を楽しませました。



平成30年度全道少年(U-11) 8人制サッカー大会

エストレヤが苫小牧地区代表に！

10月14日から15日にかけて、全道少年(U-11) 8人制サッカー大会苫小牧地区予選が苫小牧緑ヶ丘公園サッカー場で開催されました。

大会は1試合3ピリオドのリーグ戦形式行われ、1ピリオド8名、2ピリオド8名では同じ選手が試合にでることができないルールのため、最低16名の選手で試合が行われました。

町内のサッカークラブ「エストレヤ」(長谷川大樹監督)は苫小牧のチームと合同参加し見事勝ち進み、来年4月に行われる全道大会の出場枠を獲得しました。



第78回菊花賞

キセキがG I 競走初勝利

10月22日、京都競馬場で開催された中央競馬G I 競走、第78回菊花賞で福満の下河辺牧場生産馬キセキ号が優勝し、牧場にはたくさんの関係者が訪れて祝福しました。

レースは前週から続く雨の影響から不良馬場の状態で開催されましたが、キセキ号の持ち前の力強い脚で2着馬に2馬身差を付け優勝し、初のG I 競走制覇が菊花賞というビッグタイトルでした。



安心して暮らせる地域づくりのために

福祉講演会を開催

10月20日、門別公民館で名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科忍正人准教授を講師に招き、「一人ひとりが自分らしく安心して暮らせる地域づくりのために」と題して、講演会が開催され、町民等約50名が参加し、熱心に耳を傾けていました。

参加者からは「これからの高齢者支援は介護保険だけでは賅いきれなくなることが分かった」、「福祉関係者だけではなく町全体で取り組まなければならない課題であることを認識した」等の声も聞かれました。



団体・個人から800点超の展示作品

日高地区町民文化祭開催

10月28日、29日、日高町民センター及び総合体育館で第12回日高地区町民文化祭が開催されました。日高小学校・日高高校を含め19団体と個人から、陶芸、写真、手芸など800点を超える展示作品が出品され、29日には幼児から高齢者まで9団体と個人の35プログラムによる芸能発表会が開催されました。発表会の最後は日高高校産業学習生による日高地区伝統芸能「日高山岳太鼓」の勇壮な撥さばきに200名を超える観客から大きな拍手と歓声を送られました。



事前に徹底した準備を！

門別ししゃも祭り会場で警察と消防による合同訓練

10月28日、門別ししゃも祭りを翌日に控えた会場で、警察と消防による合同訓練が実施されました。

会場内で異臭騒ぎが起き、負傷者が出たという想定で、実際に防護服を身に付けた状態で行われました。

事前に訓練することは重要なことですが、屋外での合同訓練は珍しく非常に有意義な訓練となりました。



開校120周年記念

厚賀小学校が記念研究会

11月2日、日高町教育研究指定校事業とタイアップした「厚賀小学校開校120周年記念自主公開研究会」が開催されました。

町内外の教職員合わせて約40名が参加し、研究発表及び3年生と5年生の算数科の授業が公開され、研究協議が行われました。厚賀小学校単独で研究会を開くのは120年の歴史の中で初めてで、工藤校長は、「これからの子どもに求められる、主体的・対話的で深い学びを提案する授業を検証することができ、厚賀地区の子どもたちのために良い機会となった。」と話されました。



第156回天皇賞・秋

キタサンブラックが天皇賞・春秋連覇

10月29日、東京競馬場で開催された中央競馬GⅠ競走、第156回天皇賞・秋で福満のヤナガワ牧場生産馬キタサンブラック号が優勝し、牧場にはたくさんの関係者が訪れて祝福しました。

キタサンブラック号はこの春に開催された天皇賞・春でも優勝しており、同一年の天皇賞の春秋連覇は史上5頭目の快挙となりました。

年内で引退を表明しているキタサンブラック号ですが、残りのレースにも大きな期待が寄せられています。

第12回 日高町健康まつり

「第12回日高町健康まつり」が10月15日(日)、門別総合町民センターで開催され、約300人の方が来場しました。



〈オープニングセレモニー〉 (富川中学校吹奏楽部)

素晴らしい演奏でオープニングを飾ってくれました。



〈作業療法〉(作業療法士会)

転倒予防チェックをしています。



〈講演会〉

札幌医科大学循環器・腎臓・代謝内分泌内科の茂庭仁人医師による「本当は怖い高血圧・糖尿病」という題でわかりやすく講演いただきました。



〈タクティール〉(富川グロリアホーム)

癒やされました。



〈茶道〉(ことぶき学園茶道部)

お茶もお菓子もおいしいです。



〈歯科相談〉(土井歯科 土井先生)

歯の健康をチェックしましょう。



〈ヘルシー試食〉(保健推進員)

夕顔スープがおいしい！と大好評でした。

保育所等入所者及び入所希望者へのお知らせ

「平成29年度支給認定現況届」「平成30年度支給認定申請書(新規)」 「平成30年度保育所入所申込書」の提出について

平成30年度保育所等の入所申込を平成29年12月1日(金)から受付します。必要事項(マイナンバーも必要)を記入し、受付(届出)期間内に窓口へ提出してください。

また、現在日高町から支給認定を受け保育所等に入所されている児童の保護者は、平成29年度支給認定現況届の提出が必要となります。該当者へは12月上旬に届出用紙を送付いたしますので、必ず提出してください。

なお、新年度小学校入学のため退所する児童についても、現況届の提出が必要です。

1 提出区分(注意:児童ごと)

(1)新規入所:平成30年4月以降、新たに保育所入所を希望される方

- ①平成30年度支給認定申請書
- ②平成30年度保育所入所申込書
- ③添付書類(例:在職証明書等)

下記の各受付窓口に書類を設置しています。提出書類入手後に、記載に添って書類を準備し、提出をお願いします。

(2)継続入所:現在児童が入所中で、平成30年4月以降も継続して入所される方(年中組以下の児童)

- ①平成29年度支給認定現況届
- ②平成30年度保育所入所申込書
- ③添付書類(例:在職証明書等)

後日郵送する通知に詳細を記載しています。

(3)年度末退所:現在児童が入所中で、平成30年3月で退所される方(年長組など)

- ①平成29年度支給認定現況届
- ②添付書類(例:在職証明書等)

後日郵送する通知に詳細を記載しています。

2 受付(届出)期間

平成29年12月1日(金)から平成30年1月15日(月)まで

(受付時間:役場開庁日の午前8時半から午後5時15分)

3 受付窓口

- | | |
|------------------|-----------------|
| (1)日高町役場 子育て福祉課 | 電話 01456-2-6183 |
| (2)日高総合支所 地域住民課 | 電話 01457-6-3173 |
| (3)水・くらしサービスセンター | 電話 01456-2-0255 |
| (4)厚賀出張所 | 電話 01456-5-2111 |

4 日高町内の保育所

	保育所名	住所	定員	受入年齢
1	日高保育所	本町東3丁目261-6	60名	生後6か月以上~小学校就学前
2	門別わかば保育所	門別本町210-1	60名	満1歳以上~小学校就学前
3	富川二葉保育所	富川南1丁目9-2	120名	生後6か月以上~小学校就学前
4	厚賀すずらん保育所	字厚賀町214-1	45名	満1歳以上~小学校就学前

※保育時間(支給認定により下記利用時間に区分されます。)

保育標準時間 午前8時から午後5時45分まで

保育短時間 午前8時から午後4時まで

※門別わかば保育所は、平成30年10月に移転し、定員及び受入年齢が変更になる予定です。

5 保育料(平成30年度利用者負担額)

保護者の町民税課税額等(所得)によって月額保育料を決定します。

対象月	算出基準	納付書発送予定時期
4月分から8月分保育料	平成29年度町民税課税額等(平成28年所得)	平成30年4月中旬
9月分から3月分保育料	平成30年度町民税課税額等(平成29年所得)	平成30年9月上旬

※保育短時間利用者の時間外保育料については、1回300円です。

6 保育所等入所条件

保育所等に入所できる児童は、その家庭が下記のいずれかの事情により保育を必要とする場合です。

ただし、下記事情に該当されても保育所の定員が上限に達した場合、あるいは各クラスの定員に達した場合等は入所できないことがあります。また、同居の親族の方が児童を保育することができる場合、利用の優先度が調整されることがありますのでご了承願います。

- 就労(フルタイムのほか、パートタイム、夜間、居宅内の労働など)
- 妊娠、出産
- 保護者の疾病、障がい
- 同居又は長期入院等している親族の介護・看護
- 災害復旧
- 求職活動(起業準備を含む)
- 就学(職業訓練校等における職業訓練を含む)
- 虐待やDVのおそれがあること
- 育児休業取得中に、既に保育を利用している児童がいて継続利用が必要であること
- その他、上記に類する状態として日高町が認める場合

7 提出(届出)書類(児童ごと)**(1)前ページ「1 提出区分」によるそれぞれの提出(届出)書類**

- ①平成29年度支給認定現況届(施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定現況届)
 - ②平成30年度支給認定申請書(新規)(施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書)
 - ③平成30年度保育所入所申込書
- ※上記①②③の提出時に、世帯全員のマイナンバーの記入が必要となります。

(2)添付書類

- ①世帯で下記に該当する方(全員分必要となります。)
 - ・就労：在職証明書、自営業(内職)に係る申告書
 - ・妊娠、出産：母子手帳の写し(氏名・分娩日の記載されている頁)
 - ・保護者の疾病：診断書
 - ・同居家族の障がい：障害者手帳等の写し
 - ・同居又は長期入院等している親族の介護・看護：介護・看護が必要とわかる書類
 - ・災害復旧：罹災証明等
 - ・求職活動・起業準備：求職中であることの申立書、起業準備中であることの申立書
 - ・就学(職業訓練校等における職業訓練を含む)：在学証明書
 - ・育児休業中：在職証明書(育児休業期間の記載されているもの)
- ②平成29年1月1日時点で日高町以外の市町村に住居登録のあった方
 - ・「平成29年度所得課税証明書」(写しでも可)
 - ・「源泉徴収票(年末調整のされているもの)」の写し、「確定申告書」の写し
- ③在宅障害児(者)がいる世帯の方(次の該当する手帳等の写し。)

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障害基礎年金等の受給していることがわかる書類。
- ④同一世帯の就学前児童が次の施設を利用している方(そのことがわかる書類の写し。)

(例：利用料の領収書、入園許可証、利用料助成認定書など)

保育所(日高町立認可保育所を除く)、幼稚園、認定こども園、特別支援学校幼稚部、児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設通所部に入所している。

8 その他

- (1) 現況届提出により、保育時間や保育料が変更となる場合があります。
- (2) 平成30年度保育所入所申込書提出に伴う利用施設の調整について
 - ① 期間内提出者を優先とし、希望する保育所が定員を超える場合は、保護者の居住地、勤務先、家庭の事情を考慮し、利用施設を調整させていただきます。
 - ② 提出期限後も随時保育所入所申込を受け付けますが、希望の保育所に入所できない場合があります。
 - ③ 支給認定の審査の結果、2号又は3号認定を受けられない方は、保育所に入所できません。
- (3) 記入、押印、書類の添付漏れがないか確認のうえで提出してください。書類が整わなければ入所申し込みを受け付けすることはできません。(入所することができません。)
- (4) 支給認定申請書を提出された方には、平成30年3月中旬に支給認定証を送付します。

【お問い合わせ先】

・日高町役場 子育て福祉課 電話 01456-2-6183 ・日高総合支所 地域住民課 電話 01457-6-3173

平成29年度日高町巡回児童相談について

- (1) 日 程
 - ・平成30年2月7日(水) 10:30~16:30
 - ・平成30年2月8日(木) 10:30~16:30
- (2) 場 所 申し込み状況によって、次のいずれかの会場で実施します。
 - ・門別地区～門別公民館
 - ・富川地区～富川公会堂
 - ・日高地区～日高町民センター
- (3) 相談担当者 室蘭児童相談所 児童福祉司 判定員
- (4) 相談内容
 - ・療育手帳の再判定
 - ・しつけ相談
 - ・言葉の障がい、身体障がい等
 - ・学校に行きたがらない
 - ・その他、子どものことで困っていること
- (5) お申込先 日高町役場 子育て福祉課 子育て支援グループ 電話 01456-2-6183
日高総合支所 地域住民課 福祉・保険グループ 電話 01457-6-3173

相談を希望される方は、**12月13日(水)**までに電話にてお申し込みください。相談は無料です。

なお、相談をお受けする方は、児童相談所がお子さんの状況を判断し決定しますので、必要性の高い方を優先させていただくことがあります。また、ご希望の日程から調整させていただく場合もありますのであらかじめご了承ください。

※療育手帳をお持ちの方で再判定の時期が近い方は、相談を受けることをお勧めします。

《 無料 特設人権・困りごと相談所開設 》

- 日 時
 - ①12月5日(火) 10:00~15:00
 - ②12月6日(水) 10:00~15:00
- 会 場
 - ①門別地区 門別公民館(1F ミーティング室)
 - ②日高地区 サン・ポッケ(2F 小会議室)
- 担当者
 - ①門別地区人権擁護委員
 - ②日高地区人権擁護委員
- 相談内容
 - ☆いじめ・虐待などの人権問題
 - ☆離婚・相続に関すること
 - ☆セクハラ・パワハラに関すること
 - ☆その他

どんなことでもお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。予約は不要です。

○お問い合わせ先 日高人権擁護委員協議会 札幌法務局日高支局 電話 0146-42-0415

日本脳炎の定期予防接種の実施について

対象者の方は無料で受けられます。

下記をご確認の上、接種を希望される方はお申し込みください。

北海道では平成28年度から定期の予防接種として、新たに日本脳炎予防接種を実施することになったことから、予防接種実施規則の附則に基づき、特例措置が設けられています。

下記のとおり、生年月日により接種できる期間が異なります。

【定期対象者】

①平成21年10月2日以降に生まれたお子さん

1期(3回) 年齢：3歳以上7歳6か月まで

・標準的な接種年齢

3歳～4歳までに1回目 → 6日～28日あけて → 2回目 → 概ね1年あけて → 3回目

2期(1回) 年齢上限：13歳まで

・標準的な接種年齢 9歳～10歳

※1期3回が終了していない場合も、9歳～13歳に2期の接種ができます。

②平成19年4月2日～平成21年10月1日に生まれたお子さん（特例措置対象者）

平成22年3月31日までに1期3回を受けていない方は不足分を接種できます。

対象年齢は、7歳6か月までの方及び9歳以上13歳未満の方

1期(3回) 接種間隔：1回目 → 6日以上あけて → 2回目 → 6か月以上あけて → 3回目

※2期(1回)について 9歳以上13歳未満まで

制度上、6日以上の間隔をあければ接種できますが3回目から概ね5年～10年で接種することで抗体が維持できるので、13歳までにできるだけだけの期間を空けて接種するか、任意で接種することとなります。

③平成19年4月1日以前に生まれた方（特例措置対象者）

20歳に達するまでの間に、1期、2期の接種ができます。

1期(3回) 接種間隔：1回 → 6日以上あけて → 2回目 → 6か月以上あけて → 3回目

2期(1回) 接種間隔：3回目から概ね5年～10年あけて1回

(制度上、6日以上の間隔をあければ接種できますが3回目から概ね5年～10年で接種することで抗体が維持できます)

※接種を1回でも受けている場合は、残りの回数を6日以上あけて接種します。

※上記、いずれも、過去に規定回数予防接種を受けた方は対象になりません。

【申し込み方法】

●日高地区にお住まいの方

事前に日高総合支所地域住民課へお申し込みください。

<お問い合わせ・お申し込み先> 日高総合支所 地域住民課 健康・介護グループ 電話01457-6-3173

●門別地区にお住まいの方

次ページの日程で実施しますので、事前に日高町役場健康増進課へお申し込みください。

<お問い合わせ・お申し込み先> 日高町役場 健康増進課 電話01456-2-6571

【門別地区 実施日程・実施医療機関】

月 日	受付時間	会 場
12月13日 (水)	15:30～16:00	門別国保病院
1月17日 (水)	15:30～16:00	門別国保病院
2月6日 (火)	15:30～16:00	富川国保診療所
2月21日 (水)	15:30～16:00	門別国保病院
3月7日 (水)	15:30～16:00	門別国保病院

～日本脳炎とは～

日本脳炎ウイルスの感染によっておこる中枢神経(脳や脊髄など)の疾患。症状が現れずに経過する場合がほとんどです。症状が出る場合には、6日～16日間の潜伏期間の後に、数日間の高熱、頭痛、おう吐などで発病し、引き続き急激に、意識障害、けいれんなどの脳の障害が起こります。脳炎を発症した場合20%～40%が死に至ると言われています。

<日本脳炎予防接種を北海道で行うこととした経緯>

日本脳炎はヒトからヒトへの感染はなく、コガタアカイエカを媒介して感染しますが、北海道ではコガタアカイエカの生息がなく、北海道での発症者はいなかったため、定期接種は実施していませんでした。

この度、道内においてもわずかではありますが、感染の可能性があることや、住民の方々が道外や海外に行き来する機会が増えていることなどから、北海道においても実施することとなりました。

<日本脳炎ワクチンの副反応について>

90か月未満児としたデータでは、1割～2割に発熱、咳、鼻水、注射部位の紅斑等が見られ、ほとんどが接種3日後までに見られています。まれに、アナフィラキシーショック、ADEM(急性散在性脳脊髄炎)、脳炎・脳症、けいれん、血小板減少性紫斑病などの重大な副反応が見られることがあります。

また、本州において日本脳炎予防接種後に重症な副反応(ADEM 急性散在性脳脊髄炎)を発生した事例があったことから、平成17年から積極的な勧奨を差し控えておりましたが、平成21年2月に新たなワクチンが開発され平成22年度から積極的な勧奨を再開しております。現在使用されている新たなワクチンは平成21年6月から用いられており、延べ2,601,407人に接種されたと推測され、副反応の報告が71件あり、そのうち重篤とされたものが24件(死亡1名)でありました。

認知症サポーター養成講座を開催します！

認知症サポーターとは、認知症について正しい知識をもち、認知症の人や家族を支える心構えのあ「応援者」です。

日高町では、認知症になっても誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、認知症サポーターの養成に取り組んでいます。

下記のとおり講座を開催しますので、お問い合わせのうえご参加ください。

日 時 平成29年12月5日(火) 昼の部 10:00～11:30
夜の部 18:30～20:00

場 所 門別公民館 1F 講堂

内 容 講話「認知症を学び地域で支えよう」
講師 門別地域包括支援センター職員

※受講後、サポーターの証「オレンジリング」をお渡しします。

お申込み 12月4日(月)までに門別地域包括支援センター(電話01456-2-6789)へご連絡ください。



出前講座します！

依頼があれば、団体の会合や集まりに出向き講座を行います。
いつでもご相談ください！



シリーズ「知っておこう！認知症」③

「どうすれば認知症になりにくいのか」が研究により少しずつわかってきました。
自分のため、家族のため、地域のために、まずできることから取り組んでみましょう。

■認知症になりにくい生活習慣

およそ6割を占めるアルツハイマー型認知症は、生活を取りまく環境の影響が大きく関係しているとわかってきました。

【脳の状態を良好に保つための対策の具体例】

食 事	○黄色野菜・果物、青魚（サバ・サケ・サンマなど）、ナッツ類（特にくるみ）、レバー、枝豆、緑茶、カレー（スパイス・香味野菜）が脳に良い ○お酒を飲むなら1合程度に 日本酒1合・ビールなら中びん1本・ワインならグラス2杯弱 よくかんで食べる、水分補給1日1～1.5リットルを忘れずに
運 動	○有酸素運動を週3回以上しましょう ウォーキング・水泳・ジョギング・サイクリングなどを20分以上
交 流	○人とよくお付き合いする
知的行動	○文章を書く・読む、趣味を楽しむ、囲碁・将棋などを楽しむ、まちのイベントへの参加、ボランティア活動、旅行など

■認知症で初期に落ちる3つの能力

始めに衰える脳機能を鍛えることは、発症を遅らせる効果があることがわかってきました。

エピソード記憶 体験したことを思い出す能力

鍛え方→数日遅れて日記を書く、レシートを見ないで思い出して家計簿をつけるなど

注意分割機能 複数のことを同時に行う時、適切に注意を配る能力

鍛え方→何品か同時に調理する、計算をテキパキ行う、人の表情や気持ちに注意を向けながら話をするなど

計 画 力 新しいことをする時、段取りを考えて取り組む能力

鍛え方→頭を使うゲーム（囲碁・将棋・マージャンなど）をする、新しいことに挑戦する（新しい献立、新しい趣味など）、旅行の計画を立てるなど

■最も重要なのは「早期発見」と「早期からの予防対策」

認知症は本人のみならず、家族にも身体的、精神的、経済的な負担が大きく、さらに医療、社会、経済的なサポートが必要になります。軽度認知障害（MCI）の段階で早期発見を行うことにより、認知症への進行を食い止めることができます。

また、生活習慣病を予防、早期発見するための「健診」を受けることも重要です。認知症のリスクを下げることにつながりますので、年1回受診しましょう。

■心配な方は、まずは相談から！

各地域包括支援センターには、認知症に関する相談窓口「認知症地域支援推進員」がいます。

- ・日高地域包括支援センター 電話 01457-6-2343（認知症地域支援推進員：赤坂）
- ・門別地域包括支援センター 電話 01456-2-6789（認知症地域支援推進員：矢野）

第2次日高町総合振興計画（基本構想・基本計画）（案）について ご意見を募集します

日高町は、平成20年に「日高町総合振興計画」を策定し、「いきいきと働き、学び、安心と笑顔で暮らせるまち」を将来像として、まちづくりを進めてきました。この日高町総合振興計画が平成29年度をもって終了するため、平成30年度を初年度とし、今後10年間の町政の基本的な方向性を示す「第2次日高町総合振興計画」を策定します。

総合振興計画は、町における最上位の計画で、基本構想、基本計画及び実施計画で構成されています。この度、基本構想・基本計画の案を作成しましたので町民の皆様のご意見を募集します。

- (1) 基本構想 基本構想は、将来を展望した町の姿と町政全般の政策展開等の基本的な考え方を記述します。
- (2) 基本計画 基本計画は、基本構想の実現に向け、現況と課題、目指す姿、施策の方向性など戦略的な視点に立った記述とします。
- (3) 実施計画 実施計画は、基本計画で定められた施策を、限られた財源の中で効果的に実施するための計画として具体的な施策・事業を明らかにするものです。

- 意見を出せる人
 - ・日高町内に在住、在勤、在学の人
 - ・日高町内に事務所、事業所を有する個人または法人、その他の団体

- 募集期間 平成29年12月1日(金)～平成30年1月10日(水)必着
※受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土日祝、年末年始を除く)

- 閲覧方法 日高町役場企画財政課、日高総合支所地域経済課、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所にて閲覧可能です。
また町ホームページ(<http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/>)で閲覧・ダウンロード可能です。

- 提出方法 所定の記入様式、または任意の用紙に「住所・氏名」を必ず明記のうえ、提出期限までに、次のいずれかの方法により提出してください。

- (1) 書面の持参 日高町役場企画財政課、日高総合支所地域経済課、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所
- (2) 郵便 〒059-2192 日高町門別本町210番地の1 日高町役場 企画財政課 宛
- (3) 電子メール アドレス：info@town.hidaka.hokkaido.jp
- (4) ファックス F A X 番号：01456-2-5615

- その他
 - ・提出いただいたご意見については、住所・氏名などを除いて、町の考え方などと合わせて後日、町ホームページで公表いたします。
 - ・任意の用紙で提出する場合は、題名を「第2次日高町総合振興計画（案）について」としてください。電子メールの場合も、件名を同様にご覧ください。
 - ・電話又は口頭での、ご意見の受付はできません。
 - ・提出していただくご意見には、案のどの部分についてのご意見であるのか分かるように案に対する該当箇所を明記してください。
 - ・このご意見の募集（パブリックコメント）は、案に対して具体的なご意見をいただくもので賛否を問うものではありません。また、提出いただいたご意見に対して、個別の回答はいたしません。
 - ・個人情報の取り扱いについては、日高町個人情報保護条例に基づき適正に管理します。

- ◆お問い合わせ先◆ 日高町役場 企画財政課 企画・財政グループ
電話 01456-2-6181 F A X 01456-2-5615
日高町ホームページ <http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/>
メールアドレス info@town.hidaka.hokkaido.jp

放課後子どもサポートプログラム「まっく」

■アイスづくり（厚賀）

9月20日、まっく（厚賀）の「アイスづくり」を厚賀コミュニティセンターで開催し、22名の参加者が集まりました。

氷に塩を入れると温度が急激に下がる現象を利用してアイスを作る教室で、参加者はアイスを固めるために一生懸命袋を振り、参加者全員が2個ずつ完成させることができました。

当日は少し肌寒い気温となりましたが、参加者は自分で作ったアイスを美味しそうに食べ、中には「売っているアイスよりおいしい。」という参加者もいて満足した様子でした。



■コーディネーショントレーニング（全地区）

10月2日、3日の2日間、まっく（全地区）のスポーツ教室第3種目として「コーディネーショントレーニング」を門別総合町民センター（スポーツセンター）で開催し、町内の小学1年生から3年生までの延べ160人が元気いっぱいに参加しました。

コーディネーショントレーニングではじゃんけん運動、ボール運度、フラフープ運動、鬼ごっこ運動の4種目を行い、どの種目も元気に笑顔が溢れ、にぎやかな楽しいトレーニングとなりました。終了後も「もっとやりたい。」という声もあり、充実した教室になりました。



■プラ板キーホルダーづくり（門別）

10月6日、まっく（門別）の「プラ板キーホルダーづくり」を門別公民館で開催し、30名の参加者が集まりました。

プラ板をオープンで熱することで縮んで固くなる性質を利用しキーホルダーとバッジを作る教室で、参加者は思い思いの絵や文字をプラ板に描き、オープンの中でプラ板が縮んでいく様子を観察していました。参加者からは「すごい！」「まだ作りたい！」などの声があがっており、とても楽しんでいました。



■アート教室（富川）

10月25日から27日の3日間、まっく（富川）の「アート教室」を新光町生活館で開催し、59名の参加者が集まりました。

町内在住の画家「千代 明」氏を講師に招き、自然の素材を使ったアートを教えていただきました。先日厚賀で開催した際と同様、石ころ、砂、流木や貝殻などをテーマを設けずに思い思いにダンボールに貼り付けていくという教室でした。

当日はあらかじめ集めておいた素材の中から好きな素材を選び、動物や人の絵や中には立体的に素材をつける参加者もあり、素晴らしい作品を完成させていました。



沙流川大学第6回講座「芸術鑑賞～人形浄瑠璃文楽公演～」

10月11日、札幌市教育文化会館で、沙流川大学第6回講座「芸術鑑賞～人形浄瑠璃文楽公演鑑賞～」を14名の参加により開催し、教養の向上と参加者間の交流を図ることができました。

開演前には、女性の文楽人形と間近で記念撮影をし、まるで生きているかの様に女性らしい繊細な人形の動きに参加者は驚いていました。

開演冒頭では、文楽についての分かりやすい説明があり、舞台横には電光表示板による字幕も用意されていたため、義太夫節独特の節回しにセリフが聞き取れなくても参加者全員が十分に鑑賞を楽しむことができました。

鑑賞中の参加者は、物語を語る「太夫」、情景を音で表現する「三味線」、一体の人形を三人で遣う「人形」の三業が一つとなった精根込めた熱演に、終始舞台に魅了され、心情に迫る巧みな演出に会場全体が感動で一体となり拍手喝采で舞台は締め括られ、満ち足りた時間を過ごしました。



ひだか文化講座「書道教室」が終了しました

本年度のひだか文化講座「書道教室」は小西洋子氏を講師に迎え、受講者11名により6月から開催してきました。

10月に開催された日高地区文化祭には様々な書体の作品を出展し、4か月間の成果を披露して今年度の教室を終了しました。

参加された皆さんが一生懸命に取り組んでいたことが良くわかる、大変素晴らしい作品に仕上がっております。



ルアーフィッシング教室 in 汐見

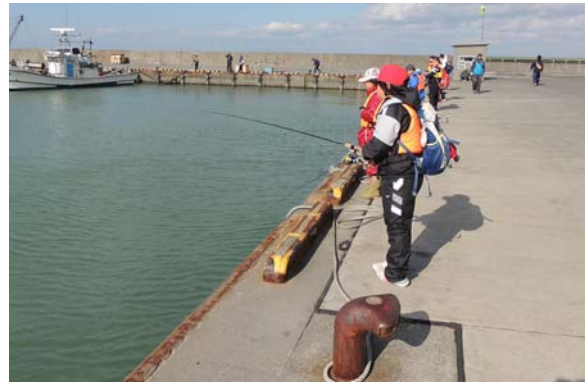
10月12日、15日の2日間、「ルアーフィッシング教室in汐見」が開催され23名の子どもたちが参加しました。

初日は事前研修として魚や用具の知識、ルアーの投げ方などを学習し、最初は上手く投げることの出来なかった参加者も、回数を重ねるごとにまっすぐ投げられるようになるなど、どんどん上達していました。

迎えた本番当日は、気温が低く風が強い中、日高町に拠点を置く釣り会「T C D（トップキャスターズダービー）」の方々に優しく楽しみながらルアーフィッシングを教えていただきました。

今年は昨年の成果を参考にむかわ町の汐見漁港での開催となり、参加者はT C Dの方々に教わりながら思い思いにキャスト（ルアーを投げること）していました。

成果としてはウグイとソイ1匹ずつ合計で2匹となり、満足のいく結果とはなりませんでしたが、「もう少しで釣ることができた。」などと興奮気味に話している姿が見られるなど、思い出に残る一日となりました。



門別ことぶき学園第6回本科「修学旅行～十勝川～」

10月23日、24日の1泊2日で、門別ことぶき学園の修学旅行が36名の参加で行われました。

1日目は、日高町より紫竹ガーデンに行きましたが、あいにくの天気で見学はできませんでした。その後、帯広競馬場に行き、普段見ることのないばんえい競馬を観戦し、ばん馬の力強さに驚きを覚えました。夜は十勝川温泉で旅の疲れを癒やし、懇親会で交流を深めました。

2日目は、池田町ワイン城や柳月スイートピアガーデンに行き、見学や買い物などを楽しみました。





門別図書館郷土資料館からのお知らせ

《お問い合わせ》
 門別図書館郷土資料館
 電話
 01456-2-3746

【開館時間・休館日は、イベント情報欄をご覧ください。】

●「羊毛フェルトと絵本の世界展」

町内の手芸サークル「羊毛フェルト同好会」による絵本を題材にした作品17点と、関連絵本を展示します。

子どもたちにおなじみの絵本『はらべこあおむし』や『そらまめくん』が、あたたかみのある羊毛フェルト作品になりました。

同時に展示する関連絵本は借りられます。この機会にぜひご来館ください。

- 展示期間 12月14日(木)～12月28日(木)
- 会場 門別図書館郷土資料館 図書館カウンター前



●恐竜最前線「ムカワリュウの発見と発掘」

- 講演内容 世紀の大発見「ムカワリュウ」のすべてを語る。
- 講師 むかわ町立穂別博物館 学芸員 櫻井和彦 氏
- 実施日時 12月17日(日) 午後1時30分～午後3時
- 会場 門別図書館郷土資料館 視聴覚室
- 定員 20名(中学生以上)
- 申込方法 門別図書館郷土資料館へお電話で(01456-2-3746)
- 受付期間 11月28日(火)～12月13日(水)

●絵本と交換しましたか?～平成30年3月31日までです～

日高町では、地域に生まれた全ての赤ちゃんに絵本をプレゼントしています。

対象となる方へは「絵本引換券」が送られていますので、必要事項をご記入のうえ、各地区の図書館へご持参ください。

- 対象者 平成28年4月1日～平成29年3月31日生まれの乳児
- 受取期限 平成30年3月31日まで
- 受取場所 門別図書館郷土資料館 電話 01456-2-3746
 日高図書館郷土資料館 電話 01457-6-2469
 開館時間、休館日等はそれぞれお問い合わせください。

※「絵本引換券」を無くした方は、お子さんの氏名・住所・生年月日を確認できるものをご持参ください。





富川高だより

http://www.tomikawa.hokkaido-c.ed 通巻第51号

北海道富川高等学校

日高町富川西 12 丁目 69-109

電話：01456-2-0411

体育大会・マラソン大会 無事終了

夏季休業明けの8月25日(金)に、団体スポーツを楽しむ中で、協調性を養いクラスの団結力を深めることを目的として体育大会を開催しました。競技はソフトボール、バスケットボール、リレー、綱引きの4種目で一人2種目以上の出場となりましたが、みんな全力プレーでどの試合も手に汗握る熱戦が繰り広げられました。これまで培ってきたチームワークを思う存分発揮し、クラスの団結がさらに深まった大会となりました。



また、9月29日(金)の前期最終日に、本校恒例のマラソン大会を開催しました。天気はあいにくの雨でしたが、生徒たちは雨にも負けずに頑張って女子8km、男子10kmを走りきりました。走り終わった後には、PTAのお母さんたちの愛情たっぷりの豚汁が待っており、とても美味しくおかわりする生徒もたくさんいました。ご協力くださったPTAの皆様や沿道でご声援をくださった地域の方々のおかげで盛大に終えることができました。誠にありがとうございました。



中学生一日体験入学

中学生99名参加

8月28日(月)、本校にて中学生対象の一日体験入学を実施しました。参加人数は昨年度より16名も増え、日高管内の中学校6校から計99名の中学生が参加してくれました。

今年の体験入学は、生徒会執行部が、学校行事や学校生活について説明を行いました。それに続き、模擬授業を2科目体験してもらいました。最後に、本校教務部担当から、本校の特色や資格取得、進路状況や日高町からの支援等について説明しました。アンケートでは、多くの中学生から体験授業が楽しかった、進路選択の参考になったなど、好評を得ました。



今回参加してくれた中学生の多くの皆さんが、来年の4月に入学してくれることを心待ちしております。

2年 インターンシップ（2日間） 終了

9月26日（火）、27日（水）の2日間にわたり、日高町商工会のご協力により町内企業を中心に合計17事業所にて、2年生のインターンシップを実施しました。自らの進路選択が間近に迫ってきている高校2年生にとって、「働く」ということについて深く考えるきっかけとなる有意義な2日間となったようです。今回の就業体験をぜひ今後の進路選択に活かして欲しいものです。

ご協力いただいた事業所の皆様には、本校生徒のために学校だけでは学べない貴重な体験をさせてくださり厚くお礼申し上げます。今後ともご理解とご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。



3年キャリアビジネスコース ほおずき収穫・スイーツ商品開発

10月5日（木）晴天の中、3年キャリアビジネスコース9名の生徒がほおずきの収穫を行いました。今年は天候不順が続いたので生育が心配されましたが、高さが2m程にまで成長していました。生徒たちは元気にほおずきを収穫し、2時間で約30kg程の実を採ることができました。

また、今年のほおずきスイーツの商品開発は、製造をお願いしている町内のパティスリーパサパ様に生徒たちが考えたレシピを基に調整していただき、ほぼ完成となりました。今年の商品はほおずきを使ったレモンケーキとマカロンとなり、11月9日（木）に門別競馬場にて実習販売会を行いました。



本校は平成30年度に創立70周年を迎えます

本校は、昭和24年3月1日、北海道静内農業高等学校富川分校として開校し、今年で69年目となりました。来年度の平成30年度には、創立70周年を迎えることとなり、本校の70周年の節目を祝う記念事業の実施に向けて現在準備を進めているところです。11月22日（水）には協賛会設立総会を開催し、同窓会・PTA・学校が一体となって本格的な準備に入っていくこととなりますので、地域の皆様方にもご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

【記念式典・祝賀会（予定）】

平成30年10月13日（土）に開催する予定で進めております。



年末調整を受けられる皆さんへ

—給与所得者の所得税は年末調整で精算されます—

●年末調整とは？

給与の支払者は、毎月の給与の支払いの際に所得税の源泉徴収（天引き）を行っていますが、その一年間の合計額は、本来納めなければならない税額と一致しません。

この一致しない理由としては、

- ① 年の途中で、給与の額に変動があること。
- ② 年の途中で、扶養親族が増減してもそれ以前の月に遡って修正しないこと。
- ③ 生命保険料や地震保険料の控除などは年末調整で行うこと。

などがあげられます。

この不一致を計算し、本来納める税額と今までに徴収した税額との過不足を精算（徴収または還付）することを年末調整と呼んでいます。

一般に給与所得者は、一の勤務先から受ける給与以外に所得がないか、それ以外の所得があってもその額が少額であるという方がほとんどです。

したがって、このような方は、勤務先の年末調整で税額の精算が済み、確定申告の必要がなくなりますので、年末調整は非常に大切な手続きといえます。

●こんなときには、扶養控除等申告書の異動申告が必要です。

- ① 本年の途中で、出生等によって扶養親族の数が増加したとき、または扶養親族であった家族の就職や結婚等により扶養親族の数が減少したとき。
- ② 本年の途中で、結婚により控除対象配偶者を有することとなったとき、または離婚により控除対象配偶者を有しないこととなったとき。
- ③ 本年の途中で、本人が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生に該当することとなったとき。
- ④ 本年の途中で、控除対象配偶者や扶養親族が障害者に該当することとなったとき。

※例年、一時所得（生命保険の満期・解約等）、譲渡所得（土地や株式の売却による収入）など、一時的な所得が発生したために扶養控除が否認となる事例が多く見受けられます。扶養親族の方で、本年中に給与や公的年金以外にそれらのような一時的な収入はなかったか、今一度扶養控除の所得要件を満たしているかご確認ください。

●扶養控除等申告書は、正しく記載して提出してください。

後日、扶養控除等の誤りが分かった場合には、年末調整のやり直しなど（扶養手当の返還、所得税の追徴など）を行わなければなりません。

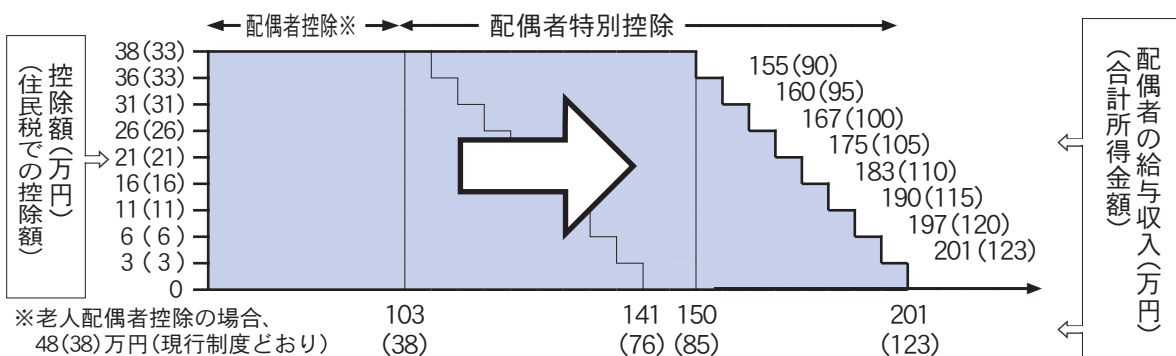
誤って提出したと思われる方は、事業所の担当者にすぐに連絡してください。

平成30年分以降の配偶者控除及び配偶者特別控除の取扱いが変わります

配偶者控除及び配偶者特別控除の見直しにより、配偶者に係る扶養親族等の数の計算方法が変更されました。このため「平成30年分給与所得者の扶養控除等申告書」の記載内容が変更されます。

また、平成30年分の年末調整または確定申告において適用される配偶者控除及び配偶者特別控除の控除額についても見直しが行われました。※平成29年分については変更ありません。

（例）納税者本人の合計所得金額が900万円以下の場合



事業主の皆さんへ

— 個人住民税は特別徴収で納めましょう —

●個人住民税の特別徴収とは？

個人住民税の特別徴収とは、事業主（給与支払者）が所得税の源泉徴収と同じように、従業員（納税義務者）に代わり、毎月従業員に支払う給与から個人住民税を引き去り（給与天引きし）、納入していただく制度です。

事業主（給与支払者）は特別徴収義務者として、法人・個人を問わず、全ての従業員について、個人住民税を特別徴収していただく必要があります。（地方税法第321条の4）

●特別徴収制度の仕組み



●特別徴収はこんなに便利

- ① 従業員が個々に納付する手間が省ける。
- ② 納め忘れがない。
- ③ 1回当たりの納付額の負担が少ない（原則年4回→年12回）

まだ特別徴収を実施していない事業所は、特別徴収への切替が必要ですので、ご理解・ご協力をお願いします。詳しくは日高町役場税務課までお問い合わせください。

マイナンバー制度について

マイナンバー制度の導入により、給与等の支払を受ける方の個人番号、控除対象配偶者・扶養親族の氏名及び個人番号、給与等の支払いをする方の個人番号又は法人番号の記載が必要となります。

＜お問い合わせ先＞

日高町役場 税務課 課税グループ

電話 01456-2-6184

給与・公的年金等の支払報告書及び源泉徴収票の作成・提出はeLTAXが便利です!!

給与・公的年金等の支払をする事業者の方は、支払報告書を市町村に、源泉徴収票を税務署にそれぞれ提出する必要がありますが、平成29年1月以降、地方税ポータルシステム（eLTAX）を利用すれば、支払報告書と源泉徴収票を一括作成し、送信することで、支払報告書は各市町村に、源泉徴収票は税務署に提出することが可能となりました（「電子的提出の一元化」といいます。）。

※ ご利用に当たっては、e-Taxの利用者識別番号の取得や電子証明書の登録などの事前準備が必要です。

詳しくは、eLTAX ホームページ（www.eltax.jp）又は国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）をご覧ください。



ストップ・ザ・交通事故死！
—めざせ 安全で安心な 北海道—

日高町の交通事故件数

○発生件数	9件
○死者数	0人
○傷者数	9人

2017年10月31日現在

**「町民一人ひとりが交通マナーを守り、
交通事故のない社会を目指しましょう。」**

☆飲酒運転は絶対にやめましょう！

12月は忘年会などで飲酒する機会が増える時期ですが、飲酒運転は絶対にやめましょう。

飲酒運転の車に乗ってしまった場合には同乗者にも責任が降りかかってきます。

「飲んだら乗らない」は当然のことですが、飲酒した人に運転させないためにも飲酒しないハンドルキーパー（運転手）を決めるなど、周りの人も気をつけることが飲酒運転の撲滅に繋がります。

飲酒運転は犯罪です。万が一、事故を起こせば自分だけの問題ではすみません。

道内では、未だに飲酒運転が後を絶ちません。飲酒運転の撲滅を目指しましょう。

◎酒酔い運転	5年以下の懲役または100万円以下の罰金
◎酒気帯び運転	3年以下の懲役または50万円以下の罰金

☆冬道ブラックアイスバーンにご注意を！

早朝や夜間には気温が下がり、雨などで濡れている様に見える路面が凍結してアイスバーン（ブラックアイスバーン）になっている可能性が高いので走行には十分に注意しましょう。

- ・トンネル内や橋梁部（特に国道237号）、日陰などは気温3℃位でも路面が凍結する場合があります。
- ・路面状況は常に変化しますのでスピードダウンと運転には細心の注意を心掛けましょう。
- ・急ブレーキや急ハンドルなどの急のつく運転はしない。
- ・タイヤ交換は早めに行い、夏タイヤでの走行は絶対にやめましょう。

☆早めのライト点灯と遠目・近目の活用を！

日没が早まりますので早めにライトの点灯をし、対向車がない時にはライトを遠目にしておくと、人や動物の飛び出しなどの早期発見につながります。ライトの遠目・近目の切替えをこまめに行い事故防止に努めましょう。

特に鹿との衝突事故が増える時期になります。鹿の『群れで移動する・道路上で動きが止まる・夜間にライトが当たると目が光る』という習性を理解し鹿との衝突事故に注意しましょう！！

◎日常の生活の中で交通安全を考え実践しましょう

毎月15日は道民交通安全の日
交通事故抑止7大セーフティーキャンペーン

1. 高齢者事故防止
2. 自転車走行ルール・マナーアップ
3. シートベルト全席着用
4. スピードダウン
5. 飲酒運転根絶
6. 居眠り運転防止
7. デイ・ライト実践

◇デイ・ライトで安全運転

昼間のライト点灯に協力を！

〈昼間点灯効果〉

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ

危険物 自分で確かめ 事故防止

作者：門別小学校 6年 本間 あみ (ほんま あみ) さん

この度、日高町危険物安全協会では、危険物に対する認識を深め、防火意識の高揚を図ることを目的に、日高町内の全小学校の6年生を対象として、防火標語の募集事業を行いました。

日高町小中学校校長会の協力のもと厳正な審査を行った結果、88点の応募作品の中から上記作品が最優秀賞に選ばれました。



門別小学校 最優秀賞 本間 あみさん(写真中央) 優秀賞 浦新 栄汰さん(写真右) 入賞 井元 聖菜さん(写真左)



入賞 富川小学校 齊藤 共也さん(写真左)
入賞 富川小学校 坪島 未可子さん(写真中央)
入賞 富川小学校 山田 笙太郎さん(写真右)



入賞 厚賀小学校 藤本 迦さん

日高町危険物安全協会事業所

広木石油株式会社
岩倉商事(株)富川営業所
株式会社スガワラ産業
上田商会
びらとり農業協同組合
有限会社大熊
ひだか漁業協同組合
有限会社大熊石油店
日高エネルギー株式会社
(株)ハタナカ昭和日高三岩採石事業所

(有)スマイルショップ福山
株式会社田中石油店
有限会社金平商事
有限会社小谷商店
有限会社広栄商事
門別町農業協同組合
日高町役場
有限会社道南石油
(株)伊藤商会日高給油所
河上電機株式会社

大洋石油株式会社
北海道日高乳業(株)
(株)武岡商店富川営業所
有限会社石匠
有限会社原田商店
有限会社厚賀ツバメ石油
株式会社日高生コン
国立日高青少年自然の家

自衛官募集

- 平成29年度第5回自衛官候補生
 - ・応募資格 18歳〜27歳未満
 - ・応募期間 12月13日(水)まで
 - ・採用試験日または期間 12月16日(土)〜17日(日)(うち1日)
 - 高等工科大学(男子)
 - ・応募資格 中学卒業(見込)〜17歳未満
 - ・応募期間 平成30年1月9日(火)まで
 - ・採用試験日 平成30年1月20日(土)
- ※合格発表日は後日お知らせします。
- ▼お問い合わせ先
〒059-2562
新ひだか町静内浦和125
陸上自衛隊静内駐屯地内
「自衛隊札幌地方協力本部
静内分駐所」
電話
0146-44-2855

門別警察署からの
お知らせ

社会に広げよう

被害者支援の輪
11月25日〜12月1日は

【犯罪被害者週間】

警察では事件や事故被害に遭った方や、家庭内暴力、ストーカー、お子さんのいじめ問題などで悩んでいる方などの相談を受け付けています。

また、事件や事故による心の傷が癒やされず悩んでいる方のために、民間被害者相談窓口のカウンセラーがあなたのお話を伺います。

【警察相談電話】

●被害者相談

○性犯罪被害相談(性犯罪被害110番)
・24時間対応

#8103(シャープ8103)
「ハートさん」と覚えてください

・フリーダイヤル

0120-175-6310

・携帯電話から

011-242-0310

○暴力相談電話

011-222-0220

○少年相談110番

・フリーダイヤル

0120-677-1110

●一般相談

○警察本部相談専用電話
・24時間対応

#9110(シャープ9110)

○門別警察署

01456-210110

【民間被害者相談電話】

○北海道被害者相談室(札幌市)
011-232-8740

○苫小牧地区被害者相談室
0144-371-7830

「国の教育ローン」
の「」案内

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)がサポート!

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【融資額】

お子さま1人あたり350万円以内

【金利】

年1・81% 固定金利

※母子家庭、父子家庭、世帯年収200万円(所得12

2万円)以内の方、または子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得346万円)以内の方は年1・41%

(平成29年10月12日現在)

【返済期間】

交通遺児家庭、母子家庭、父子家庭、世帯年収200万円(所得122万円)以内の方、または子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得346万円)以内の方は18年以内

【お支払い】

入学金、授業料、教科書代
アパート・マンションの敷金・家賃など

【返済方法】

毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済も可能)

【保証】

(公財)教育資金融資保証基金(連帯保証人による保証も可能)

●お問い合わせ先

・ホームページ

「国の教育ローン」で検索

・教育ローンコールセンター

0570-008656

または

03-5321-8656

までお問い合わせください。

広告

林業退職金共済制度 のお知らせ

以前、林業の仕事に従事されたことがあり、その当時、林退共制度に加入していた、もしくは加入していたかもしれない方で、退職金請求手続きをしたお心当たりのない方は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。

林業の仕事をしていた当時の加入の有無についても当方で確認を行いますので、お気軽に最寄りの支部又は本部へお問い合わせ下さいませようお願いします。

▼お問い合わせ先

独立行政法人勤労者退職金共済機構

林業退職金共済事業本部

〒170-8055

東京都豊島区東池袋1-24-1

ニッセイ池袋ビル

電話

03-6731-2887

FAX

03-6731-2890

詳しくはホームページでもご案内しております。

<http://www.rintalkyo-taisyoku>

kin.go.jp/

札幌弁護士会

ひだか弁護士相談センター 無料法律相談

【門別地区相談所での開催】

※毎月第4火曜日開催予定

12月の相談日・26日(火)

□事前予約制 電話 0146-42-8373

□予約受付 平日の午前10時～午後4時

□相談時間 午後1時30分～午後4時

□相談場所 門別公民館1階 ミーティングルーム
日高町門別本町210番地の1

【新ひだか町の開催】

12月の相談日

4日(月)・6日(水)・11日(月)・13日(水)・18日(月)・20日(水)

25日(月)・27日(水)

□事前予約制 電話 0146-42-8373

□予約受付 平日の午前10時～午後4時

□相談時間 午後1時～午後3時

□相談場所 ひだか弁護士相談センター
新ひだか町静内吉野町2丁目1番4号

【平取町での開催】

※相談時間が毎月変更となるため、ご確認ください。

12月の相談日・5日(火) 午後1時30分～午後3時

26日(火) 午前11時～午後0時30分

□事前予約制 電話 01457-2-2222

(平取町役場まちづくり課広報広聴係)

□予約受付 平日の午前9時～午後5時

□相談場所 ふれあいセンター1
平取町本町35番地1

※基本的に予約の方が優先となり、予約がない場合はお待ちいただくか、ご相談をお受けできない場合があります。

北海道電力からのお願い



○今冬は、電力の安定供給に最低限必要な供給予備力3%以上を確保できる見通しですが、お客さまにおかれましては、引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力いただきますようお願いいたします。

○詳しくは、ほくてんホームページをご覧ください。

ほくてん節電

検索



広告

	月	火	水	木	金	土
午前					1 うさぎさん	2 開放
午後					開放	開放
午前	4 開放	5 開放	6 魔二・モンピビ	7 開放	8 大きいありさん	9 開放
午後	開放	開放	クローバー・ももこ	開放	開放	開放
午前	11 クリスマス会	12 子育て相談・身測	13 ももこ2・ベラリ	14 開放	15 ひよこさん	16 開放
午後	開放	開放	ももこ1・クローバー	トーマスの会	開放	開放
午前	18 開放	19 開放	20 ももこ	21 子育て講座	22 きりんさん	23 天皇誕生日
午後	開放	開放	魔二・モンピビ	開放	小さいありさん	休館日
午前	25 開放	26 開放・身測	27 ももこ1・クローバー	28 開放	29 開放	30 年末年始休館
午後	開放	開放	ももこ2・ベラリ	開放	開放	12:30~1/5

- ・わくわく広場とは一般開放の事です。
- ・毎週水曜日はサークル開放日です。
- ・金曜日の年齢別カリキュラムは専有です。各年齢、発達段階に合った遊びをします。

「小さいありさん：寝てる子」「大きいありさん：ハイハイ」
「ひよこさん：よちよち歩き」「うさぎさん：走れる子」
「きりんさん：誕生日がH27年3月以前の子」です。

どこに参加したらよいか分からない場合は、スタッフにご相談ください。

◎今月は、12日(火)、26日(火)が身体測定の日です。

◎11日(月)は、わくわく館10周年 ありがとうクリスマス会を開催します。お友達も誘ってたくさん参加お待ちしています。お子さんが大きくなった皆さんも、わくわく館の思い出を持ち寄って、久しぶりに遊びに来ませんか？

(うちわ・楽器を作った方は持ってきて下さいね。もちろん作っていない方も参加出来ます！) 開場10:00～ 開始10:30～

◎12月の子育て講座は、「クリスマス フラワーアレンジメント」です。講師は丹野真紀さんです。クリスマスの食卓に素敵なアレンジメントを飾りましょう。開場 9:30～ 開始 10:00～ 先着15名です。(定員になり次第、締め切ります。)

今回の講座は参加費(500円)がかかります。

12月1日(金)～12月16日(土)まで参加費を添えてお申し込みください。(子育て講座はお子さんが幼稚園に上がったお母さんも参加できます。)

※11:00、15:00に、わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っています。お気軽にご参加ください。

※毎月第3金曜日、厚賀地区であそびの会を行っています。わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っていますので是非ご参加ください。

日時 毎月第3金曜日 10時から12時まで

場所 厚賀コミュニティセンター

対象 就学前の子と親

※わくわく通信・行事予定表が日高町ホームページに掲載されています。
「日高町ホームページ」→「子育てガイド」

→「子育て支援センター」→「わくわく館」

(利用時間) 相談：9:00～17:00

広場開放：10:00～12:00、13:30～16:30



ご寄附ありがとうございました

◆ 日高町へ

◇ J A 門別町女性部 様

社会福祉基金寄附金として、金一封を寄附いただきました。

◇ 野田克則(札幌市) 様

災害等支援のため、金一封を寄附いただきました。

◇ 磯田建設スポーツ杯振興実行委員会 様

教育振興寄附金として、13万2千百円を寄附いただきました。



◇ 一般社団法人 北海道馬主会 様

ホッカイドウ競馬振興のため、30万円を寄附いただきました。

◇ 一般社団法人 日本道路建設協会北海道支部(札幌市) 様

A E D(自動体外式除細動器)1機を寄贈いただきました。

◇ 日高町社会福祉協議会へ

◆ 馬場正弘 様 (日高) 金一封

◆ 木村詔子 様 (富川南) 金一封

◆ 厚賀中学校生徒会 様 (厚賀) 金一封

◆ トヨタカローラ苫小牧(株) 富川店 (富川西) 金一封

◆ 土居時子 様 (富川南) 金一封

◆ 久保田ふみ子 様 (富川南) 金一封

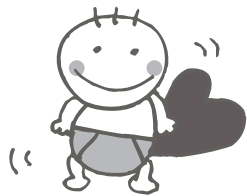
ふるさと日高応援寄附金 (ふるさと納税)

いただいた寄附の事業区分は次のとおりです。

〔平成29年10月受領分〕

▼福祉・少子化対策	2,610,000円
▼教育・文化	750,000円
▼自然環境保全	2,080,000円
▼産業振興及び地域振興	1,730,000円
▼ホッカイドウ競馬の応援	650,000円

合計 569件 7,820,000円



お誕生
おめでとう!

12月の 保健ガイド



お子さん等の健診・予防接種のお知らせです

☆赤ちゃん健診

- 14日(木) サン・ポッケ
*対象は、2～12か月の赤ちゃん
20日(水) 門別公民館
*対象は、4・7・10・12か月の赤ちゃん

☆よいこ健診

- 14日(木) サン・ポッケ
*対象は、平成26年7～12月、平成28年1月～6月生ま
れの幼児

☆子育てひろば(育児相談)

- 12日(火) 子育て支援センターわくわく館
15日(金) 厚賀コミュニティセンター

☆予防接種

門別地区

- 富川国保診療所 *健康増進課へ要予約(2-6571)
〈ヒブ〉 7日(木) 15:30～16:00
〈小児肺炎球菌〉 15日(金) 15:30～16:00
〈水痘〉 19日(火) 15:30～16:00
〈B型肝炎〉 25日(月) 15:30～16:00

門別国保病院 *健康増進課へ要予約(2-6571)

- 〈ヒブ、小児肺炎球菌、四種混合、B型肝炎、不活化ポ
リオ、麻しん・風しん混合第一期(1～2歳)、水痘〉
毎週火・木曜日 13:00～13:30
〈麻しん・風しん第二期〉
6日(水) 15:30～16:00
〈日本脳炎〉 13日(水) 15:30～16:00
〈BCG〉 13日(水) 13:00～13:30
〈二種混合〉 27日(水) 15:30～16:00

〈子宮頸がん予防〉

- 毎週火・木曜日13:00～13:30
対象の方へは個別にお知らせしています。

〈高齢者肺炎球菌〉

- 対象の方へは個別にお知らせしています。

日高地区

小児の定期予防接種は個別にお知らせします。

〈子宮頸がん予防〉

- 希望の方は、日高総合支所地域住民課【Tel.01457-6
-3173】にお申し込みください。
対象は小学校6年生～高校1年生までの女子です。

〈高齢者肺炎球菌〉

- 毎週水曜日 13:00～13:15
日高国保診療所へ要予約【Tel.01457-6-2155】
対象の方へは個別にお知らせしています。



人のうごき

平成29年10月末現在(住民基本台帳人口)

◆人口	12,231人	前月比 △8人	・前年比 △203人
・男性	6,128人	前月比 △9人	・前年比 △93人
・女性	6,103人	前月比 +1人	・前年比 △110人
◆世帯	6,282世帯	前月比 △9世帯	・前年比 △56世帯
◆外国人	163人	前月比 △2人	・前年比 +24人

EVENT

イベント情報

12月

とみかわ児童館

- 1日(金) スーパーじどうクラブ
- 7日(木) キラキラちゃれんじ
- 8日(金) カミであそぼう
- 9日(土) クリスマスのつどい
- 14日(木) クリスマス工作会
- 15日(金) ぬりえのひ
- 21日(木) カレンダーづくり
- 27日(水) とねっこおはなし会
- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週日曜日、祝日
- お問合せ とみかわ児童館 電話 01456-2-3044

子育て支援センターわくわく館

行事予定・休館日は前々ページに掲載しています。
 ※毎週水曜日は「サークル開放日」

- お問合せ わくわく館 電話 01456-2-3048

門別図書館郷土資料館

- 利用案内
- *図書館に無い本はリクエストできます。
- *門別図書館で借りた本の返却は、日高図書館・門別公民館・厚賀コミュニティセンターでもできます。
- 開館時間 火~金 10:00~18:00
土・日 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日・23日(土)・29日(金)~31日(日)
※休館中の本の返却はブックポストをご利用下さい。
- お問合せ 門別図書館郷土資料館 電話 01456-2-3746

富川青少年会館

- 休館日 毎週月曜日・26日(火)
29日(金)17時以降閉館します。
年末年始12月30日(土)~1月5日(金)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

門別中央スポーツホール

- 1日(金) 第15回遠藤杯ゲートボール大会
- 15日(金) 七地区ゲートボール大会
- 19日(火) 沢地区ゲートボール大会
- 25日(月) ことぶき学園ゲートボール大会
- 休館日 年末年始12月30日(土)~1月5日(金)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

門別総合町民センター

〈スポーツセンター〉

- 3日(日) 第35回フレンド杯バドミントン大会
- 10日(日) 第87回6人制ミニバレーボール大会
- 23日(土) 全日本少年サッカー国民共済リーグ
- 24日(日) 第24回門別ライオンズカップフットサル大会
- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 毎週月曜日・29日(金)15時以降閉館します。
年末年始12月30日(土)~1月5日(金)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

〈福祉センター〉

- 3日(日) 舞ダンスフェスティバル
- 17日(日) 日高ダンスフェスティバル
- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 29日(金)17時以降閉館します。
年末年始12月30日(土)~1月5日(金)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

日高山脈博物館

- 開館時間 10:00~15:00(11月~3月)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜)
年末年始12月29日(金)~1月5日(金)
- お問合せ 日高山脈博物館 電話 01457-6-9033

日高町民センター・総合体育館

- 開館時間 9:00~21:00(日曜日は9:00~17:00)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)
29日(金)15時以降閉館します。
年末年始12月30日(土)~1月5日(金)
- お問合せ 教育委員会分室生涯学習課 電話 01457-6-3858

日高図書館郷土資料館

- 開館時間 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日
年末年始12月29日(金)~1月5日(金)
- お問合せ 日高図書館郷土資料館 電話 01457-6-2469

まちの話題

日高自動車道日高厚賀インターチェンジ開通記念 厚賀中生徒が記念植樹

10月31日、来年3月の日高自動車道日高厚賀インターチェンジ開通を記念して、厚賀中生徒による記念植樹が行われました。

インターチェンジの入り口付近に植樹していただくことで、開通後も自分が植えた苗木を見ることができ、日高自動車道に親しみと愛着を感じてもらおうと日高町が主催しました。

同自動車道周辺で採取した種を育成したミズナラ、ミツバウツギ、カンボク、ホオノキ、ヤマモミジ、クロビイタヤの6種の苗木120本を生徒、教員25名により植えられました。

